

平成 28 年度実績に係る部局評価書

部局名： 理学部・理学研究科

【評価区分1】 部局年度計画に係る 自己評価に対する評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」に おける年度毎の状況評価】	【総合評価】 評価区分1及び評価区分2 に基づく評価
A	A	A

【評価区分1：部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評 定	コメント(評定に至った理由)
【教育】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【研究】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【社会貢献】	S	平成 28 年度計画に対して、取組状況が優れていることが認められる。 医学系研究科、核物理研究センターと協力し、「新規医療イノベーションのためのシンポジウム 2016」を開催した。また、企業5社を含む α線内用療法研究会を立ち上げ、2回実施した。さらに企業1社との共同研究を開始したことが評価できる。
【グローバル化】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。
【業務運営】	A	平成 28 年度計画に対して、取組状況が良好であることが認められる。